

大分レディースハンタークラブ

～令和7年1月24日(金)訪問～ 【津久見市】



大分レディースハンタークラブは、全国的にも珍しい女性のみで構成された猟師のグループで、平成28年に設立されました。県内各地の30代から70代までの約40名が所属しており、会員相互の情報共有や狩猟技術の向上、ワークショップでの鹿角等を使用したアクセサリー製作、ジビエ料理教室の開催など、その活動は多岐にわたっています。

また、令和6年には、津久見市内にジビエ料理専門の食堂がオープンし、こだわりの山の味覚を提供しています。

懇談では、農作物に被害を与えるイノシシやシカ等の鳥獣は賢く、農地を囲むフェンスを跳び越えたり、わずかな隙間を狙って侵入したりするなど、様々な手を尽くしても被害が発生してしまうことや、ハンターによる駆除が必要となるにもかかわらず、高齢化等によりハンターが減少している地域が多いという現状についてお聞きしました。また、捕獲後の解体処理や処分施設の増設についてのご要望をお聞きしたほか、ジビエ料理として提供する際の食品衛生上の課題や県民の認知度向上への取組などについてもご意見をいただきました。

鳥獣被害を減らすだけでなく、ジビエの美味しさも広めるために日々活動している皆さんに感謝を申し上げるとともに、ジビエの周知やその活用についても、県として支援していきたいとお伝えしました。

懇談風景



関連分野における県の施策(令和7年度)

☆事業名:ハンター確保・養成事業

事業概要:会員向けの研修会や狩猟ワークショップ開催等の活動経費

予算額:57万円

☆事業名:【新】地域未来創造総合補助金

事業概要:人口減少が進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援

予算額:5億円

☆事業名:【特】おおいた地域づくり活動支援事業

事業概要:特色ある地域活性化の取組の担い手確保・持続的発展を図るため、市町村から推薦のあった地域づくりに活躍しているひとや団体を登録し、活動紹介や参加者募集を行う特設サイトを開設

予算額:950万円

※【新】は令和7年度からの新規事業

【特】は本県の課題を解決し、新しいおおいたを創りあげる「新しいおおいた共創枠」